3. 河川事業

（1）河川事業の概要

1)直轄河川改修事業

最上川上流河川改修事業の一環として、治水安全度の向上を図るため、**須川引堤事業**を継続して実施します。今年度は、**都川を須川に流し、新堤防を接続**するために必要な**「寺津排水樋門」（天童市）を完成**をさせると共に、左岸文新田地区の**旧堤防の撤去を促進**します。

また「河川堤防の詳細点検」の結果を受け、**中山町長崎の最上川右岸堤防**において**堤防質的整備（ドレーン工法）を実施**します。

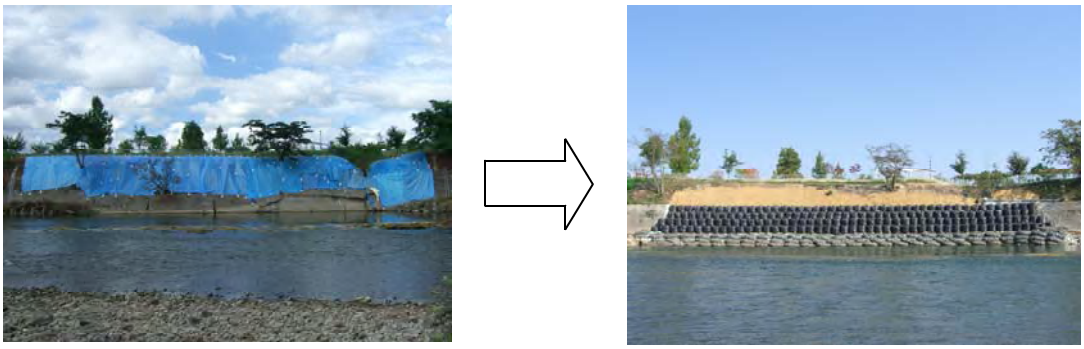
2）直轄河川維持修繕事業

洪水時等の確実な防災施設機能の発揮を確保するため、堤防除草や水門等の点検及び修繕など、効果的・効率的に維持管理を実施し**河川管理施設の適正な管理**を行います。

また、**危機管理対応のさらなる連携強化のため**各自治体への情報提供支援等を目的としたCCTVの画像配信など**「情報のネットワーク化」**を行います。

さらに、不法投棄等への対応など**県民やNPO等との連携により美しい最上川の実現**に取り組みます。

【平成18年度緊急維持工事の事例】



被災状況　　補修後

3）直轄河川工作物関連応急対策事業

最上川上流管内の排水樋門・樋管において**「空洞化調査」**を実施し**「空洞化対策」**や**「ゲートの自動化」**を行い**施設の安全性の向上**を図ります。

4)直轄総合水系環境整備事業

最上川フットパス（継続）

最上川の魅力的な場所と、沿川の観光資源を**「フットパス（歩くことを楽しむための小径（こみち））」**でつなぐことによって、**観光利用を促進し、地域活性化を支援**します。

今年度は昨年度に引き続き、**村山市**において、散策路や案内板等を整備します。

5)調査の概要

①堤防の質的調査（河川堤防の詳細点検）

平成8年度より実施した**河川堤防**の浸透に関する安全性の概略点検において、相対的に安全性が低いと評価された区間を中心に、引き続き**「詳細点検」**を実施します。

②その他の調査

工事・管理の基礎データとなる**水位・流量・環境に関する基礎データ及び水質など各種調査**を逐次実施します。